



# 関西広域連合 米原ルート为国へ提案

関西広域連合では、平成25年4月25日(木)に開催された関西広域連合委員会において、費用対効果、開業までの期間などを総合的に判断した結果、「米原ルート案」が最も優位であり、これを関西広域連合として国に提案することと決定し、平成25年11月8日(金)に関西広域連合の井戸連合長と嘉田知事が国土交通省へ提案されましたので、その内容をお知らせします。



## 北陸新幹線(敦賀以西) ルートの提案について

- ① 米原ルート案については、リニア中央新幹線の開業に伴い、北陸新幹線が東海道新幹線に乗り入れられることで、米原駅での乗換への利便性が高まるほか、それに付随する施設整備費用等が不要になることが期待されることから、北陸新幹線(敦賀以西)の早期整備と併せ、リニア中央新幹線の東京―大阪間の早期全線同時開業を実現すること。
- ② 北陸新幹線(敦賀以西)の整備に係る地方の費用負担については、関西広域連合として関西全体で解決を図るとしていることから、敦賀以西の整備に係る詳細な全体事業費を提示し、費用負担の在り方についても国として検討すること。
- ③ 北陸新幹線(敦賀以西)の整備に伴い発生する並行在来線については、京阪神一体となった
- ④ 東海道新幹線への乗り入れ等技術的課題の積極的な対応を図ること。
- ⑤ 日本海国土軸の観点から、今後、小浜ルートについては山陽新幹線をはじめとする高速鉄道網等の整備検討の中で議論すること。

以上の5項目について国土交通省に要望書が手渡されました。

お問い合わせ

政策調整課(米原庁舎)

☎052-0626 ㊟052-5195